

障害児通所支援選定基準

(菊陽町)

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 審査基準（視点） | |
|-------------------|--------|---|--|---------------------------|
| ①基本事項 | 問い合わせ | 1 要項記載の方法で問い合わせをしている | | |
| | 書類提出 | 2 締め切りまでに提出されている | 提出方法、必要書類が正しく準備されているか | |
| | 制度理解 | 3 面接参加者（代表者、管理者、児発管等）が理解している | | |
| | 運営資金 | 4 事業開始後3カ月相当の資金が確保されている | 人件費・物件費・リース料等適切な見込みがある | |
| | | 5 収支見込の有無 | 収入の見込みが利用見込みと乖離していない | |
| | | 6 | 支出の見込みが妥当 | |
| | 法人所在 | 7 法人の所在地が菊陽町にある | | |
| ②運営 | 設置場所 | 8 周りの事業所の確認 | 菊陽町の療育事業所の過不足状況を理解しているか | |
| | 人員配置 | 9 児発管と管理者の兼務の有無 | それぞれ役割が異なることの理解をしているか | |
| | | 10 基準人員を上回る人員の配置 | | |
| | | 11 直接処遇職員の常勤の人数 | | |
| | | 12 福祉専門職員の配置 | | |
| | | 13 理学療法士など専門職の配置 | | |
| | | 14 看護師の配置 | | |
| | 地域活動 | 15 地域の役員との連携 | 自治会組織や地域の企業、取り組みや特色等、地域のことを知っているか | |
| | | 16 地域の企業との連携 | | |
| | | 17 地域活動への参加、イベントの企画 | | |
| 18 特定障害児通所支援以外の事業 | | 相談事業や地域貢献などの事業を行っているか | | |
| ③療育内容 | 対象児 | 19 三障がい（知的、精神、身体） | 広く対象種別を定めているか | |
| | | 20 医ケア（受け入れの公表：パンフレット等） | 看護職員が配置されているか | |
| | | 21 重心（受け入れの公表：パンフレット等） | | |
| | | 22 その他（受け入れの公表：パンフレット等） | 重心児以外に強度行動障害・療育手帳Aなど受け入れを行うか | |
| | アセスメント | 23 児童の課題やニーズの把握 | 課題の把握の必要性の認識 | |
| | | 24 分析指標の有無 | アセスメントや療育に活かしているか | |
| | | 25 専門機関の資料の活用 | アセスメントや療育に活かしているか | |
| | | 26 独自の分析指標の有無 | （専門職配置の場合）専門職の意見が反映されているか | |
| | プログラム | 27 | アセスメントに基づくプログラムを具体的に説明できるか | |
| | | 28 | | 定期的な評価を行い成長を評価する仕組みがあるか |
| | | 29 | | 職員全員で検討し評価を共有する仕組みがあるか |
| | | 30 | | （専門職配置の場合）専門職の意見が反映されているか |
| | | 31 障害特性に応じたプログラムの準備 | 特性に合わせた教材の説明ができるか | |
| | | 32 親子療育の実施 | | |
| | 関係機関 | 33 プログラムの多様性 | 具体的な教材、プログラムを提出できるか | |
| | | 34 専門機関との連携 | 具体的にどのように連携しているか | |
| | | 35 学校、園との連携 | 具体的にどのように連携しているか | |
| | 保護者支援 | 36 他事業所との連携 | 具体的にどのように連携しているか | |
| | | 37 保護者の学ぶ機会の有無 | どのような学ぶ機会を予定し、どのように支援するか | |
| | | 38 親子や家族同士の交流の場の確保 | | |
| 39 保護者レスパイト支援 | | 日中一時支援事業を行っているか、保護者レスパイトと療育支援のバランスを考えているか | | |
| ④職員の質 | 研修 | 41 定期的な研修実施 | 研修計画がある | |
| | | 42 職員育成計画の有無 | | |
| | 職員の定着 | 43 3年以上勤務している従業員の有無 | | |
| | | 44 児発管の定着 | | |
| | 職場環境向上 | 45 処遇改善加算取得の有無 | 処遇改善など職場環境、処遇の環境向上を検討している | |
| ⑤特記事項 | 加点項目 | 46 例を見ない取り組み | | |
| | | 47 外部の受け入れの有無 | 事業所や学生ボランティア等の受け入れを行っているか | |
| | | 48 他事業所への見学、研修の有無 | | |
| | | 49 事業所が将来の菊陽町のためになるものであるか | 今後の菊陽町に対する福祉行政及び障がい者の自立支援、社会参加につながる事業所であるか | |